

3. 商工・労働

	タイトル	意見等
1	徳島バッテリーバレーについて	<p>○後藤田正純徳島県知事は徳島バッテリーバレーの実現に向けて、「徳島県バッテリーバレー経済技術開発構造改革特区」を設立して、百人以上雇用できる百社以上のバッテリー関連企業の企業立地による「徳島バッテリーバレー・徳島一万人新規雇用拡大事業」の推進をしなければならない。⇒徳島県がバッテリー企業の集積地となる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ GSユアサ, 三菱ケミカル, 旭化成, 東芝, 古河電池, マクセルなどの企業立地 ※ 次世代電池の全固体電池, ナトリウムイオン電池の研究技術開発の推進
2	低賃金の状況改善へ	<p>徳島県は、最低賃金が、全国最下2位なっています。少子高齢化が進み県内でも徳島市と県西部三好市美馬市地域の賃金格差は年間150万円もありますいくらなんでも、同じ県内で、この差は大き過ぎると思います。県は労働局と、協力し、底上げをし、人口流出をすべきでわないでしょうか？この物価高で、この差で、ガソリンは徳島市より3円も高いのが、現状です。徳島市だけが徳島県でありません。県西部の、働く人達が苦しんでいるのに、なんの支援もしないのはおかしいです。例えば、県民税の減税額を増やす、県西部の企業に賃上げ促進金を出すなどしなければ、何も変わりません。真剣にお願いします</p>
3	県内経済成長分野産業への投資について	<p>○後藤田正純徳島県知事は「徳島県版ニュー・デール経済政策」を発動して、県内経済成長分野産業への投資をしなければならない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ 航空宇宙工学産業, ロボット工学産業, 創薬・製薬産業, 医療工学産業, 健康科学産業, ゲノム遺伝子工学産業, バイオ工学産業, 食品加工産業, LD半導体レーザー工学産業, 次世代二次電池産業(全固体リチウムイオン二次電池・ナトリウムイオン電池・リチウム硫黄電池・リチウム空気電池・フツ化物電池), 高度炭素繊維素材産業など
4	県内経済成長分野産業への投資について	<p>○後藤田正純徳島県知事は「徳島県版ニュー・デール経済政策」を発動して、県内経済成長分野産業への投資をしなければならない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ 光情報通信産業, 応用化学産業, 機械科学産業, 情報科学産業, など
5	徳島県賃上げ応援サポート事業について	<p>○後藤田正純徳島県知事は徳島県賃上げ応援サポート事業については、独立行政法人中小企業基盤整備機構四国本部の企業支援課, 辯護士(法務部門), 公認会計士(会計部門), 税理士(税務部門), 中小企業診断士(経営部門), 社会保険労務士(健康保険・厚生年金保険・雇用保険・労働者災害補償保険の社会保険部門と雇用管理・就業管理・人事管理・賃金管理・安全管理及び衛生管理などの労務管理部門)等からのサポートがなければならない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ 特に中小企業の賃上げにおいては、経営革新・経営の合理化・経営の近代化・労働生産性の向上が必要である。 ※ トヨタ自動車グループのカイゼン方式と現場改善 ※ 5Sの推進(整理・整頓・清潔・清掃・躰) ※ 3Mの削減(無理・無駄・不均衡)
6	徳島県の雇用政策について	<p>○後藤田正純徳島県知事は徳島県の雇用政策については、徳島県に就業の場所を増やすこと、雇用の増大や雇用の拡大を図ることをしなければならない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ 具体的には「徳島県における正社員の完全雇用率100%の達成の実現」を行うこと。 ※ 具体的には大塚製薬HD各社の徳島県への一括丸ごと全面回帰事業の実施⇒東京一極集中主義の打破(本社は徳島県に限る。) ※ 具体的には三菱グループ各社の徳島県への一括丸ごと全面移転事業の実施⇒東京一極集中主義の打破(本社は徳島県に限る。)
7	新たな地域商社について	<p>○後藤田正純徳島県知事は新たな地域商社については、三菱商事と一体となつて「一般財団法人 徳島県地産外商公社」を設立して、地産地消の推進、海外への更なる販路拡大や新たな新規販路開拓をしなければならない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ 三菱商事の三綱領の一つの「立業貿易」を新たな地域商社の行動指針にする。 ※ 「とくしまマルシエ」の新たな展開
8	徳島バッテリーバレー構想について	<p>○後藤田正純徳島県知事は「徳島バッテリーバレー構想」に関して、「徳島バッテリーバレー経済技術開発構造改革特区」を創設して「徳島バッテリーバレー構想」を推進しなければならない。</p> <p>⇒具体的には、百人以上雇用できるバッテリー関連企業の百社以上の企業立地による「徳島バッテリーバレー一万人新規雇用拡大事業」を行う。</p> <p>⇒具体的には、「徳島県版ニュー・デール経済政策」の発動で、徳島バッテリーバレーに重点的な投資を行う。</p> <p>○後藤田正純徳島県知事は「徳島バッテリーバレー構想」に関して、EV電気自動車(サクラ, リーフ, アリア, レクサスRZ, PHVプリウスを含む。)の普及促進・EVバスの普及促進・EVトラックの普及促進・徳島県内のJR在来線にハイブリッド発電装置システム式気動車の導入を図ることをしなければならない。</p> <p>○後藤田正純徳島県知事は「徳島バッテリーバレー構想」に関して、徳島県全体の産業構造の転換を図らなければならない。</p>

3. 商工・労働

	タイトル	意見等
9	地域活性化対策について	○後藤田正純徳島県知事は地域活性化対策について、地域地場産業の産業振興で地域活性化をしなければならない。 ※ 阿波遊山箱，阿波しじら織り，阿波手漉き和紙，阿波足袋，阿波和傘，阿波和三盆糖，阿波御膳味噌，阿波醤油，撫養塩，阿波箆筒，阿波鏡台，阿波大谷焼など